

お正月遊び会

1月11日（水）にお正月遊び会があり、全園児で新園舎に集合しました。保育士の出し

物では、お婆さんが孫とお正月遊びを楽しもうとやってきたところに、獅子舞が飛び出してきました。これには子ども達もびっくり！獅子舞を見て泣き出す子もいましたが、大きい子の中には「頭を噛んで貰うと一年を元気に過ごせるんだよ」との説明を聞いて納得した表情を浮かべ、自ら「頭を噛んで貰いたい！」と名乗り出る子もいました。

その後、お婆さんは孫と一緒に羽子板やコマ・福笑いなどのお正月遊びを楽しみました。この時の獅子舞やお正月遊びはその後、各クラスでちょっとしたブームを巻き起こし、各クラスでお正月遊びに親しみ笑い声をあげる子ども達の姿が見られていました。

会の最後はお年玉を貰って嬉しそうにしていた子ども達。お年玉で楽しく遊べたでしょうか？今年も一年良い年になりますように！

89ERSの片岡選手が来園しました！

おが〜るでも配信させて頂きましたが、皆様、ニュースや新聞をご覧頂けましたでしょうか？柏木保育園の卒園生である、プロバスケットチーム「89ERS」の片岡選手が来園し、絵本を寄贈してくれた他、ひまわり組の子ども達に紙芝居の読み聞かせをしてくれました。

事前にプロバスケット選手が来る事を伝えた所、「どんな人かな？」「天井突き抜けちゃう位、大きいのかな？」等と話し、片岡選手の来園をととても楽しみにしていました。

実際に合ってみると、「大きい・・・！」と、とても驚いた表情を浮かべていましたが、紙芝居を読んで貰った時には静かに集中して見る事が出来ていました。

片岡選手がインタビューで「育てて頂いた場所なので、そこにこうして、このような姿で帰って来られたというのは幸せだなと感じます」と話していました。これから子ども達が大人になった時に、片岡選手のように柏木保育園が「帰って来られて嬉しい場所」と思ってもらえたら嬉しいです。

おもしろそうな絵本が沢山！みんなで読みたいと思います。



楽しいね♪雪遊び

大人にとっては辛い事の多い積雪も、子ども達にとってはとても嬉しい事のようにです。去年はチラチラとしか舞わなかった雪に「もっと降らないかな？」と呟く声が聞かれていましたが、今年は沢山降り積もった雪に歓喜の声をあげています。

外気温が低くあまり外に出られなかった未満児さんは、部屋の中で雪を触ってみる事で、その冷たさや感触を楽しんでいました。以上児さんは外に出て、思いきりソリ遊びや雪合戦を楽しんでいますよ！冬の寒さは何処へやら、外で思いきり雪遊びを楽しむ子ども達の頬は、ホカホカとした熱気で赤く色づいています。今後もこの時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思っています。

駐車場を利用されている皆様

朝のお忙しい時間にも関わらず、雪かきのご協力を頂きましてありがとうございました。今後も厳しい寒さと共に積雪が予想されますが、どうぞよろしくお願いたします。

